

(概要版)

知的財産戦略(案)

平成20年5月19日

総合科学技術会議

これまでの取組み

■ 平成14年より、毎年「知的財産戦略について」を取りまとめ、関係大臣に意見具申

● 大学等における知財体制等の整備

特許出願件数3.7倍 (H18/H15)

● 先端技術分野における知財の創造保護活用

分野別知財戦略の策定(H19.12)

● 産学官連携の推進

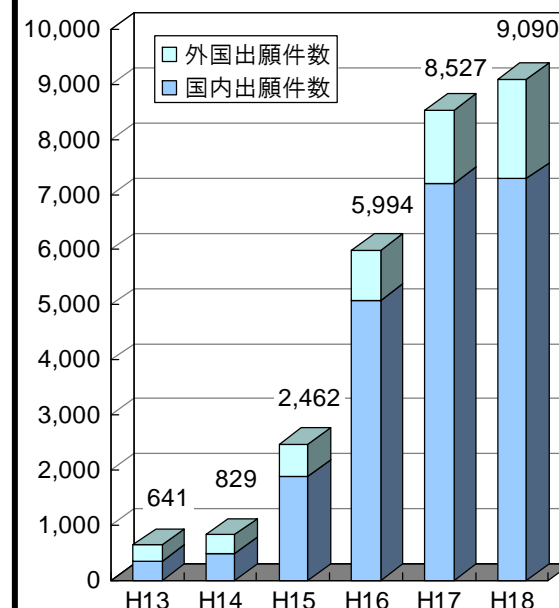
承認TLO 48機関

認定TLO 4機関の設立 (H20.4現在)

● 知的財産人材の育成

知財専門職大学院の開設(H17.4) 等

大学等における特許出願件数



最近の動向と知財上の視点

● 最近の科学技術動向

- **iPS細胞技術** (日本発の革新的技術) の出現
- 情報通信関連技術を中心とした**オープンイノベーション**の考え方の拡大
- **環境・エネルギー問題**の重要課題化
- 意図せざる**技術流出**問題の発生

● 今後の知財上の視点

- **グローバル化**への対応
- **先端技術分野**への対応
- **産学官連携等**への対応

(参考)

● 第169回国会における総理大臣施政方針演説(H20.1.18.)

〈第三 活力ある経済社会の構築〉

(技術革新の加速)

まず第一に、他国の追随を許さない技術を持ち続けることを目指す、「革新的技術創造戦略」を展開します。

……(中略)……

研究成果を適切に保護し、成長につなげていくため、**知的財産戦略**を着実に実行します。

重点項目(グローバル化への対応)

● 国際競争力の強化

- 「知財の目」で研究開発をみるという観点から、研究開発の「入口」から「出口」を見通した知的財産政策の充実
- 研究開発プロジェクトに、知的財産戦略を構築するための人材として、知財プロデューサーを投入

● 海外での知財権取得の強化

- 権利強化のための助言等による、海外での強い特許権の取得
- 知的財産を外国で戦略性をもって十分に権利確保できるよう支援の充実

● 環境関連技術への対応

- 知的財産に関連する技術移転について成功事例等を紹介

● オープンイノベーション促進への対応

- M&A等により特許権等が移転した場合のライセンシーの保護を図るための、改善された通常実施権登録制度の周知

重点項目（先端技術分野への対応）

- **iPS細胞関連技術等の知財保護の検討の開始**
 - iPS細胞関連技術を含めた先端医療分野における適切な知的財産保護のあり方について、直ちに検討を開始し、早急に結論を得る。
- **リサーチツール特許等DBの構築と活用**
 - ライフサイエンス分野におけるリサーチツール特許等統合DBを構築する。
大学・研究機関のリサーチツール特許等が当該データベースに円滑に登録、更新され、その活用を促進する。
- **知財を考慮した研究課題の選考**
 - 目的基礎研究に関する競争的資金の研究課題の選考の基準に知的財産戦略に関する項目を入れる。

重点項目（産学官連携等への対応）

● 産学官連携強化による知財戦略の推進

- 国際的な産学官連携体制の強化や国公立大学間連携等による地域の多様な知的財産活動体制の構築など、大学等の主体的かつ多様な特色のある取組みを重点的に支援

● 知財人材育成・人材確保の強化

- 大学等における、知的財産関係の教育課程の充実・工夫（例えば、知的財産関係科目の開設や受講の拡充、実務家教員の受入れ、産業界と連携したプログラム開発）

● 知財情報の活用の促進

- 研究活動における特許マップの利活用促進
- 特許・論文情報統合検索システムの利用促進
- 特許電子図書館(IPDL)の充実(外国文献の充実、検索の容易化)